



「資本論」で アベノミクスを斬る

増え続ける大企業の内部留保、進む資本蓄積、金融資本の巨大化、外国人投資家が株式の多くを保有する資本の「多国籍化」など、機能資本が再生産できないほど日本経済が総崩れしています。本当にアベノミクスで日本は再生するのでしょうか？

最新のマルクス経済学の到達点で、アベノミクスを縦横に斬っていただきます。

翌日の20日は「名古屋港」見学です。

「資本」は「売り」という「命がけの飛躍」（新日本新書版「資本論」180ページ/ドイツ語版120ページ）をして「利潤」という果実を実らせませす。トヨタ自動車が「自動車」をつくり、海外で「売り」をする、海外輸出のその拠点が「名古屋港」です。

名古屋港は、総取扱貨物量、貿易額ともに日本一、日本全体の貿易額の10%を占める港であり、自動車の多くが名古屋港を通じて積み出されています。名古屋港における、自動車輸出台数、金額もともに日本一。輸出貨物の約46パーセントを占め、年間約135万台が世界各国へ運ばれていきます。まさに世界のトヨタが世界に進出する重要な拠点です。

そして今、「TPP」参加が前提の穀物輸入岸壁が過剰に整備されてきています。

「資本論」の眼で「名古屋港」を見学しませんか？

宮川彰先生を講師とする「資本論講座」は、この10月19日が通算142回目になります。

〔日時・日程〕 2013年 **10月19日** (土) 13時30分から 20日 (日) 正午まで
19日(土) 13時30分 ~16時30分 特別集中講座
17時~19時 夕食交流会
20日(日) 9時集合 金山総合駅北口(旧ダイエー前)
12時解散 集合場所で
マイクロバス利用 定員:20名(先着順)

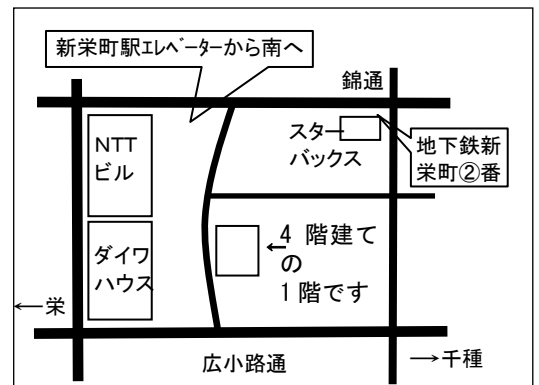
〔講師〕 **宮川 彰**先生 (首都大学東京名誉教授・名古屋資本論講座講師)

〔会場〕 講義と夕食交流会：愛知民主会館2階会議室 宿泊：ウイル愛知

〔参加費〕 受講料 2,000円 (35歳以下 1,000円)
夕食交流会費 2,000円
宿泊費 実費 3,200円から3,800円
名古屋港見学(資料、バス代など) 1,500円

〔申込〕 受講料を添えて申し込み下さい。

主催：あいち赤旗セミナー・ほっとブックス新栄
連絡先：ほっとブックス新栄 〒461-0001 名古屋市東区葵 1-22-26
Tel：052-936-7551 fax：052-936-7553



切り取り

資本論特別集中講座申込み書

お名前 _____ お電話： _____ FAX： _____

ご住所 〒 _____ (1、一般 2、35歳以下)

[1、講義のみ参加 2、夕食交流会まで参加 3、20日まで参加 4、宿泊希望]